

やすらぎ短信

平成30年
2月号

節分祭 二月三日



二月三日は節分です。この日は、立春の前日に当たります。日本では立春を一年のはじまりと考え、特別な日としてきました。立春を迎える前日の節分に豆まきをして鬼（厄災）を祓う風習が節分の豆まきです。当社では節分の日に、節分祭・厄除け豆まき神事を行います。「鬼は外、福は内」の掛け声で豆をまき、厄災をお祓いし、家内安全をご祈願致します。皆様お揃いでお参り下さい。尚、厄祓いは年中受付けておりますが、お早めに受けられると良いでしょう。

節分祭・厄祓い

平成30年2月3日・4日

午前9時・午前10時

午後1時・午後3時

表記以外の時間をご希望される場合は、予約にてご奉仕致します。
豆まきは、3日のみ行います。

玉串料 3,000円・5,000円・10,000円

TEL 015-576-2448

※厄祓いは年中受付けております。



紀元祭 二月十一日

来る二月十一日、午前九時より、紀元祭を斎行致します。紀元祭とは、神武天皇即位日を国の紀元とし、それを壽ぎ、国家の繁栄を祈念する祭典です。我が国の誕生を皆様でお祝いし、皇室の弥栄をお祈り致しましょう。どなたでもご自由に参列できます。皆様のご参列をお待ちしております。

車祓いのご案内

お車のご購入に際し、お祓いを受けられ、新たに交通安全の志を高めましょう。新車、中古車を問わずお祓い致します。大型・特殊車両のお祓いは、ご希望であれば、神主が出張致します。



宮司の一筆

「建国記念の日」

二月十一日は「建国記念の日」を迎える。この日は、昭和四十一年に「建国をしのび、国を愛する心を養う」日として定められた国民の祝日である。しかし、近年のある国民の意識調査によると、日本の建国について知っている国民は、二割未満であったそう。日本の建国記念日は、紀元節（きげんせつ）とも言い、その紀元とは、初代天皇である神武天皇の即位に始まる。今年も皇紀二六七八年を迎えるが、この年数は、世界でも最古と呼ばれている。自国の建国の意義を理解し、国民共に皇室を尊び、建国をお祝いし、国家国民の弥栄をお祈りすることは、自国への誇りを持つことに繋がると思う。戦後の自虐史観から脱却し、日本人としての誇りを取り戻すためにも、この日を只の休日として過ごすのではなく、改めて紀元節の意義を考え、お祝いする祝日として過ごして欲しい。

古神札焼納祭齋行

去る一月十五日午前九時より、古神札焼納祭（どんど焼き）が齋行されました。参加者は、一年間、ご守護頂いたお札・お守りに感謝し、焼納の火にあたりながら無病息災を祈りました。毎年恒例の甘酒、お汁粉の振る舞いも行われ、境内が賑わいました。



社殿内椅子布カバーを奉納

去る十二月三十日、木下幹子様より、還暦を迎えられたお礼参りに併せて、浦幌神社の殿内で使用している椅子の赤布カバー十六枚を奉納頂きました。心より感謝申し上げます。



浦幌神社行事予定

- 二月一日 月次祭
- 二月十一日 紀元祭
- 二月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八